現場ニュース

西根バイパス全線開通しました！

岩手土木センター、道路建設課

西根バイパスは西根 IC の付近から、昨年 11 月に開所したばかりの新しい八幡平市役所の付近までの２車線道路で全体延長は 8.9km となっています。平成 16 年度から平成 23 年度まで順次部分供用を図り、今回残りの 3.8km を供用開始し全線開通となりました。

一般国道 282 号は盛岡市から青森県まで伸びる幹線道路ですが、八幡平市大更地区、平舘地区沿線には特に多くの家屋が連なっており、市街地は道路幅員が狭く急カーブと踏切が続くなど多くの隘路区間が連続しています。

そのため、広域的な幹線道路としての利用のほかに地域の生活道路としても利用されている本地区では、交通の安全確保が困難な状況でした。

西根バイパスの全線開通により、市街地を通らずに通行できることから、安全で円滑な交通の確保が期待されます。

旧道と西根バイパスの比較

	延長(km)	車線数	車道幅員	路肩幅員	歩道幅員	最小曲線半径	信号機(箇所)	踏切(箇所)	速度規制(/h)
現道	8.4	1～2	2.75	0.5	0.75	30	8	1	40･50km
新道	8.9	2	3.25	1.5	3.5	1,000	3	0	無(60km)

普段は強い風も、式典当日は穏やかで冷え込みも和らいだ中、田村八幡平市長、千葉県議会議長、杉原盛岡広域振興局長をはじめ、多くの関係者が出席し執り行われました。

地元「一の宮太鼓」の勇壮な演舞により開会した開通式では、主催者による式辞、工事報告、来賓祝辞、テープカットに続き道路パトロールカーを先導とするパレードが行われ、西根バイパスは待望の全線開通となりました。

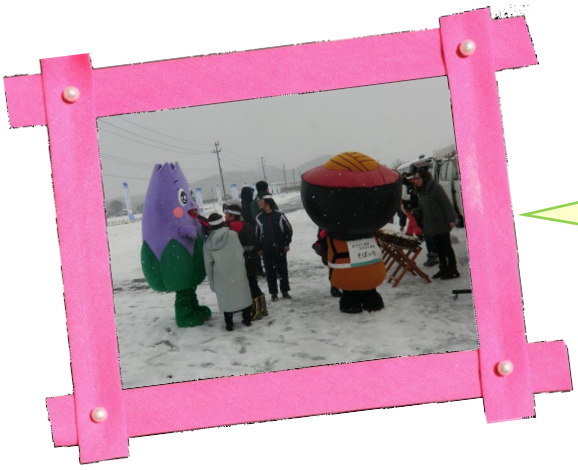
式典には「そばっち」と、リンドウの妖精「ありんちゃん」も登場し、会場を盛り上げました。

杉原盛岡広域振興局長の式辞

田村八幡平市長の祝辞

全線開通を祝してパレードが行われました。

開通後には、開通を待ちわびた多くの車両が通行を開始し、多くの利用者が喜んでいました。



「ありんちゃん」と「そばっち」は
子どもたちに大人気でした